

令和6年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行計画書(市町村枠)

( 単位:千円 )

番号	新規・継続	共通採択方針		事業名	事業主体	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
		重点										
		人口減少 対策	過疎中 個別 テーマ									
(南会津地方振興局)												
1	継続 3		○	八十里越交流事業	南会津町	ソフト	2,500	1,863	都市間交流や商工業・観光業の衰退が課題となっている南会津町において、令和8年開通予定の国道289号「八十里越道路」をテーマとした新潟県三条市との交流事業を展開し、交流の発展や事業者間の連携強化を図る。	R6.4.1～R7.2.28	南会津町	
2	継続 2		○	地産地消 「自然首都・只見」モンベルと連携したエコツーリズム推進事業	只見町	ソフト	10,908	8,040	只見町では「自然首都・只見」を宣言し、豊かな自然を軸とした誘客促進を目指しているが、自然を活かしたアクティビティのガイド不足や高齢化が課題となっている。そこで、町と包括連携協定を結ぶ(株)モンベルとの連携のもと、町内のガイド養成及び資格取得のサポートを行い、秋頃に只見町アウトドアモニターツアーを実施する。	R6.4.1～R7.3.31	只見町	
3	継続 2		○	地産地消 チームビルディングツーリズム事業	南会津町	ソフト	8,409	6,265	震災や新型コロナウイルスの影響により観光客が減少している南会津町において、新たな施策として地域資源を活用した「企業研修」を誘致することで、交流・関係人口の創出を図る。また、将来的には企業研修に参加した企業と町内事業者の新たな繋がりから、販路拡大や共同事業の開発等も視野に入れる。	R6.4.1～R7.3.31	南会津町	
4	新規		○	ビギナー戦略推進事業	檜枝岐村	ソフト	8,800	6,147	尾瀬国立公園の入山者数は3年連続で増加しているが過去4番目の低さであり、入山者の高齢化も一因。環境省が策定した「尾瀬ファンベース戦略」の方針に沿いながら、特にビギナー戦略に重点を置いてPR・受入体制整備の2軸で施策を展開し、村の主幹産業である観光業の維持に努める。	R6.4.1～R7.3.31	檜枝岐村	
累計				(南会津地方振興局)	4件		30,617	22,315				